

4枚ベッドホールガーメント®横編機と多彩な編成技術を実現させた革新的な多機能編針

登録番号	第00398号		
登録年月日	2026(令和8)年9月29日	登録区分	第一種 (大量生産品等同様のものが複数あるもの)
名称 (型式等)	スライドニードル®		
所在地	和歌山県和歌山市 シマセイキ フュージョンミュージアム		
所有者 (管理者)	株式会社島精機製作所		
製作者(社)	株式会社島精機製作所		
製作年	1997年		
選定理由	本資料は、150年余続くべら針を凌ぐ画期的な多機能編針である。①高品質な無縫製ニットが編成可能な4枚ベッド横編機を実用化、②編成や目移し時の編針ストロークとキャリッジをコンパクトにして高速化、③針に編み目を保持したままスライダーで他の編み目を受け渡す機能等で編柄の多様化を創出、④編成糸の太さや編み目の粗密の範囲を広げてゲージフリー化が可能となり、編機ゲージの選定負担を軽減——など、将来的にも高付加価値ニット衣類や他業種における産業素材の編地を創製できる編針として極めて重要である。		
登録基準	一ーハ (新たな科学技術分野の創造に寄与したもの) 二ーイ (国民生活の発展、新たな生活様式の創出に顕著な役割を果たしたもの)		

公開・非公開	公開
写 真	スライダー 針本体 スライドニードル® 針本体とスライダーの独自の二枚組構成であり、その相対移動により、針本体の先端に設けたフックを開閉させることで、多様な編成を可能にした発明である。 [参考: 特許第2946323号、島正博 (1997).] SHIMA SEKI ● 従来の編成テクニック 1 ニット Knit 2 タック Tuck 3 ミス Miss 4 トランスファー Transfer 5 レシーブ Receive 6 ラッキング Racking ● 増加した編成テクニック => 12種類に倍増 7 両面横移し Lateral Transfer 8 裏り逆でレシーブ Split Stitch Lateral Transfer 9 裏り逆でレシーブ Split Stitch Front and Back 10 空編い 2nd Stitch 11 インレイ Inlay 12 ケーシング Holding ● ニードルのストローク量を減少 ● 針で編み目を保持したまま、スライダーで編み目を受け渡す ● ゲージ[G]の意味 -粗密の選択域が広がる- 7G 12G 1.5mm 1.5mm
その他参考となるべき事項	